

GOVERNOR'S

Rotary International District

MONTHLY LETTER

2016-17 2760



人類に
奉仕する
ロータリー



CONTENTS

- | | | | |
|----|------------------------|----|----------------------------|
| 02 | ガバナーメッセージ | 12 | 地区青少年交換プログラム第6回オリエンテーション報告 |
| 04 | 水と衛生月間 | 13 | 名古屋東山RC20周年記念式典報告 |
| 05 | 東名古屋分区分IM報告 | 14 | 財団室NEWS2017年3月号 |
| 06 | 『心が一つになった西尾張分区分IM』報告 | 22 | ハイライトよねやま203 |
| 07 | 東三河分区分IM報告 | 24 | 風の便りVol.2No.9 |
| 08 | 国際協議会出席報告 | 25 | 風の便りVol.2No.10 |
| 09 | 世界ローターアクト週間について | 26 | コーディネーターニュース |
| 10 | ラオス 補助金事業の報告 | 27 | 文庫通信／米山梅吉記念ご案内 |
| 11 | 地区青少年交換プログラム第2回三者懇談会報告 | 28 | 会員数及び出席報告 |

ガバナー月信

2017 / Mar

3



ガバナーメッセージ



Rotary Serving Humanity
人類に奉仕するロータリー



ガバナー 服部 良男

職業研修チーム (VTT) 事業



Banneux 子ども支援プロジェクト

2010/11 年度に始まった「未来の夢計画」で VTT プログラムが導入されて以来、当地区では世界で唯一 VTT 事業を継続して実施しています。すべてグローバル補助金を使つての事業で、「6つの重点分野」の中の「疾病予防と治療」をテーマに医療専門家チームの派遣と受入れを行っています。2010 年からのパイロット期間終了後も、2013/14 年度 3780 地区（フィリピン・ケソン市）、2014/15 年度 3310 地区（マレーシア・コタキナバル）、2015/16 年度 3410 地区（インドネシア・ジャカルタ）、2016/17 年度 3780 地区（フィリピン・ケソン市）において実施し、いずれも受け入れもしています。

特徴は、相手地区のロータリアンたちの事業への理解と協力を得るために、福田哲三（名古屋和合 RC）当地区 VTT 委員長は、毎回事前打合せを行い相手地区のガバナー、財団委員長はじめロータリアンの「地区をあげての協力」を得るように努力していることです。

例えば、2013/14 年度（3780 地区）では、前年の同地区の PETS に参加して会長エレクトの皆さんに VTT 事業に対する理解と協力をよびかけました。2014/15 年度（3310 地区）は、事前に現地の地区大会に参加し、スピーカーとして大会出席者に説明をし、今年度（3780 地区）は現地の地区協議会に

2010/11 年度に始まった「未来の夢計画」で VTT プログラムが導入されて以来、当地区では世界で唯一 VTT 事業を継続して実施しています。すべてグローバル補助金を使つての事業で、「6つの重点分野」の中の「疾病予防と治療」をテーマに医療専門家チームの派遣と受入れを行っています。2010 年からのパイロット期間終了後も、2013/14 年度 3780 地区（フィリピン・ケソン市）、2014/15 年度 3310 地区（マレーシア・コタキナバル）、2015/16 年度 3410 地区（インドネシア・ジャカルタ）、2016/17 年度 3780 地区（フィリピン・ケソン市）において実施し、いずれも受け入れもしています。



子ども支援の家プロジェクト



ロータリアンによる障害者施設プロジェクト

出席し、分科会で説明をして理解していただきました。

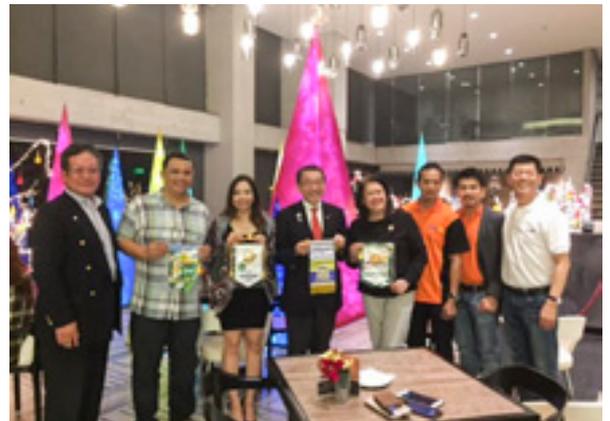
過去いずれの事業でも、相手地区と当地区の両ガバナーエレクトがサンディエゴでの国際協議会で約束をし、再会を誓い、そしてガバナーが現地研修に同行し、派遣メンバーの激励と現地ガバナーやロータリアンたちとの交流をしてきました。そのことによって、両地区での国際奉仕交流が持続・継続されています。

私は、昨年12月にケソンシティ 3780地区のガバナー Mr. Dwight Ramos と地区のロータリーの奉仕プロジェクトに参加させていただき、当地区のVTTプロジェクトの本当の価値を実感してきました。今、真のロータリアンたちとの出会いに感謝して、今後もお互いに Rotary Serving Humanity を続けていく覚悟でいます。

私は、昨年12月にケソンシティ 3780地区のガバナー Mr. Dwight Ramos と地区のロータリーの奉仕プロジェクトに参加させていただき、当地区のVTTプロジェクトの本当の価値を実感してきました。今、真のロータリアンたちとの出会いに感謝して、今後もお互いに Rotary Serving Humanity を続けていく覚悟でいます。



RI3780 Dwight Ramos Governor



ケソンシティ ロータリークラブとの交流





水と衛生月間について

地区国際奉仕委員会 委員長 鈴木宏司



2014年10月RI理事会は、3月を重点分野である「水と衛生月間」とし、地域社会における安全な水の公平な提供、衛生設備や衛生状況の改善、持続可能な水設備と衛生設備、資金調達、維持管理を地域住民が行っていくための能力向上、安全な水と衛生の重要性について、地域住民の認識を高めるためのプログラム支援、水と衛生に関連した仕事に従事することを旨とする専門職人のための奨学金支援を強調する月間としました。

日本では清潔な飲み水を毎日飲めるのは当たり前のことと感じていますが、2015年時点で世界では6億6300万人が改善された水源が利用できていません。また24億人が改善された衛生設備を使用できません。

安全な飲料水と改善された衛生設備が手に入れば、子供たちはお腹をこわしたり、感染症にかかることもなくなり、健康状態が改善されます。さらに水汲みのために1日に何時間も歩く必要がなくなるため、貧しい家庭の子供たちも学校に通うことができるようになり、教育の機会を得ることができます。また女性も、保健サービスを受けに行く時間やお金を稼ぐために働く時間ができ、健康状態ならびに収入向上などを通じて、貧困の悪循環を断ち切ることができます。

第2760地区では、昨年度ミャンマーにおきまして「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」の資金と各クラブ様からの一任金を使って、4つの学校と3つの地域保健センターへ、水洗トイレ、水浴び場、貯水タンクを贈呈してきました。

今年度は2月にラオスにおきまして地域の簡易水道システム贈呈をしてきました。これにつきましては「ラオス活動報告」に載っています。

我々ロータリアンは、今後も世界各地の地域に根ざした活動を行い、すべての人々がきれいな水を飲めるように「水と衛生」改善に取り組んでいかなければならないと思います。





東名古屋分区IM報告

東名古屋分区 ガバナー補佐 柴田幸男

第2760地区の東名古屋分区において、2017年2月10日（金）名古屋東急ホテルにて、IMを開催致しました。

本年度のI.M.のテーマは「ロータリーの公共イメージの向上」といたしました。RI会長方針「人類に奉仕するロータリー」、服部ガバナーの方針「真のロータリアンになろう、ロータリアンを見つけよう」に基づき定めたものであります。



当分区12RCにおいて、全員登録を頂きまして614名の会員の方達に参加をして頂きました。

当日の記念講演は、早稲田大学名誉教授 北川正恭先生に「新時代の幕開け—第4次産業革命—」と題して、講演をして頂きました。内容は非常に興味深く、ロータリアンの皆様は、熱心に聞き入っておられました。又、この様な時代において益々ロータリアンの奉仕活動の重要性を北川先生は、問うておられました。そして、懇親会のアトラクションでは、名古屋「栄」からファッションと音楽を発信するモデルガールズユニットによる、歌とダンスのパフォーマンスに会員の皆様、おおいに盛り上がり、12RCの会員相互の親睦がますます深まった事と思います。

IMを開催するにあたり、ホストを務めていただいた名古屋北ロータリークラブの会員の皆様には、一年前から実行委員会を発足させ、準備をして頂いたお陰で盛会裡に終わる事が出来た事へ感謝し、ここにご報告致します。





『心が一つになった西尾張分区IM』 報告

あまRC IM実行委員 山田尊久

2月18日、水ぬるむ季節、春を感じさせる名鉄ニューグランドホテルにて国際ロータリー第2760地区西尾張分区IMが盛大に開かれました。黒野晃太郎ガバナー補佐の分区の皆様と共に勉強をし、今後のクラブ運営、ロータリー活動に生かしていきたいという強い願いのもとに、高野孫左エ門ロータリー公共イメージコーディネーターをお招きして、特別講演を開催しました。高山敏 IM 実行委員長の開会の言葉、あまRC 篠田正志会長の9クラブの交流



主催者挨拶 黒野晃太郎ガバナー補佐



特別講演

と親睦を深めようと歓迎の挨拶。神野重行ガバナーエレクトより、自分達のクラブをどうもっていくかを考える時です。今日のIMをしっかりとやっていきましょうとの励ましをいただきました。講演は、「公共イメージ向上とクラブ活性化」というテーマです。ロータリーのすばらしさは、一貫して目的が達成されるまでやりぬく事です。そして外部の人と連動することによってロータリーはすごいですねと言って戴ける。知らさなければ知ってもらえない。ロータリーの活動の原点はクラブです。クラブの3年後5年後の姿を描いてそれに向けて進めることが大事です。元気なクラブづくりは地域社会の認知度が高まります。私達のクラブの誇れるものを作ろうとする事がクラブの活性化につながります。単年度の事業でなく、3年ほど取り組んでいくことも大切です。ロータリーのファンをつくっていくことも大切です。ローターアクト、インターアクト、学友の皆さんをクラブの例会に招いて下さい。新しい人との出会いやチャンスを自ら放棄しないことが大切です。今までやってきた事を唯、続けていることではなく、新しいことに挑戦をしようという言葉を締められました。私はお話を聞いて、社会の変化に対応して、是非取り組んでいかなくてはと思っている事に対して、新たな一歩が踏み出せる勇気をいただいた思いでいっぱいになりました。懇親会では、豊島徳三パストガバナーの楽しいなシャンパンのお話を交えながらの乾杯でスタート。6名のアンサンブル・ルーチェの演奏は落ち着きと優雅さをいっぱい届けてくれました。イリュージョニスト・DAIKIさんの舞台でのまなざしと動きの速さは、私達ロータリアンに毎日の生活の中にもこの瞬間を大切にする生き方が大事だと強く感じさせてくれました。最後の渡辺均IM実行委員会アドバイザーのにこやかな閉会の言葉に、すっかりと分区のみなさんの心が一つになりました。



懇親会・アンサンブル・ルーチェの演奏



東三河分区IM報告

東三河分区 ガバナー補佐 高桑 耐



2月18日（土）に東三河分区IMをアークリッシュホテル豊橋に於いて開催致しました。服部ガバナー、石川パストガバナーをはじめ多くのご来賓の皆様、並びに280余名の分区のメンバーの皆様に登録ご参加を頂き盛会に開催することが出来ました。

地区方針の最重点課題

「オンラインツールとソーシャルメディアの活動状況」をテーマとして、地区公共イメージ向上委員会の笹橋委員長に基調講演をお願いし、RIと地区がどのようにSNS等を活用しロータリアン並びに地域の人々に伝えているかを紹介して頂きました。そして分区内の4クラブ（豊橋、豊川、田原パシフィック、豊川宝飯）のSNS活用状況を発表して頂きました。各クラブともホームページを充実させていて、フェイスブックなども積極的に取り入れて活用している状況を紹介できました。残念ながら肝心のマイロータリーの東三河分区の登録は少なく、まだまだ活用には至っていない状況も多くの方の共通認識として、また今後の目標として確認する機会にして頂けたのでは無いかと思います。



会食懇親会では“東三河をひとつに”をスローガンに活動されているプロバスケットチーム三遠ネオフェニックスの工藤さん及び豊橋ローターアクトクラブの石川さんによるPRタイムもあり、地域の一体感が一層深められた中で楽しい一時でした。

最後に村井ガバナーノミニーにまとめ・講評を頂き、蒲郡Rの鈴木会長が熱く2018-19年度の地区大会開催の思いを述べられ、「手に手つないで」の大きな笑顔の輪に包まれ会を無事終了することが出来ホッとした次第です。ご協力を頂いた多くの方々に感謝申し上げますと共に、今後も東三河分区の発展と各クラブの活性化、地域に愛され、必要とされるクラブ運営に邁進して頂くことを心よりお願い申し上げます。



顔の輪に包まれ会を無事終了することが出来ホッとした次第です。ご協力を頂いた多くの方々に感謝申し上げますと共に、今後も東三河分区の発展と各クラブの活性化、地域に愛され、必要とされるクラブ運営に邁進して頂くことを心よりお願い申し上げます。

国際協議会出席報告

ガバナーエレクト 神野重行

1月22日午後8時、成田経由でセントレアに無事戻り、迎えに来てくれた名古屋名駅 RC の仲間と空港内の蕎麦屋で食べた大海老天丼の美味しかったこと。食べ物の美味しい国に生まれ暮らしている幸せを再認識しました。

サンディエゴでの一週間は、まさにホテルの中でのみの生活で、自分の人生で一番の勉強タイムでした。でも、出かける前に先輩 PG からいろいろアドバイスをいただいていたこともあり、余計な心配や力みもなく、自然体で乗り切れたことは幸いでした。



世界中から集まった同期の GE は 539 人（そのうち女性は 103 名）。パートナーを含めると 1000 人以上が入り、200 か国以上の国旗の入場で始まった本会議の場は壮観で、隣り合う異国の同期とお互いに頑張ろうと握手しながらイアン・ライズリー RI 会長エレクトの開会挨拶を聞き漏らすまいと傾注して協議会は始まりました。毎日、本会議と分科会であつという間に時が経ち、気が付けば 20 日最終日を迎えて、やれやれこれで解散という思いにはちょっぴり淋しさが入っていたことを思い出します。

「ガバナー年度は自分にとって本当のロータリー一年度になる。自分でなくてロータリーがもっと輝くようにクラブをサポートして欲しい。」という、イアン・ライズリー会長エレクトの言葉が心に焼き付いた協議会でした。





世界ローターアクト週間について

地区ローターアクト委員会 委員長 西本一幸



私は今、3300地区、マレーシアのクアラルンプールでこの原稿を書いています。マレーシアの首都であるクアラルンプールは人口約200万人。年間通じて温暖な気候に恵まれ、雨季はあるものの、台風や地震などの自然災害がなく、とても住みやすい環境だそうです。中心部には高さ452メートルのペトロナス・ツインタワーがシンボリックにそびえ立ち、商業施設には日本企業もたくさん進出しています。周辺には大規模なコンベンションセンターや日本でいうマンションとなるコンドミニウムなどの建設があちこちで行われ、様々な国の人々が暮らす活気に溢れた街です。今回はそんな街で活動するローターアクトとの国際交流にやってきました。お互いの地区やクラブの活動紹介を行いながらのLunch Meeting、そしてグループに分かれての市内散策で交流と理解を深めます。2760地区のローターアクトはこうして世界のローターアクトとの交流を深め、国際ロータリーとして、ロータリーファミリーの一員として、意欲的に活動を行っています。

ローターアクトクラブは、1968年3月13日にアメリカ・ノースカロライナ州で発足されました。その後RIは、ローターアクト創立25周年となる1993年に、3月13日を「世界ローターアクトの日」と定め、その日を含む1週間を「世界ローターアクト週間」とし、ローターアクトへの理解と協力と援助を推進する機会、としました。

現在のローターアクトの活動規模は、毎回変動が激しく正しい数字が不明ですが、177の国に9522のクラブがあり、29万人余が活動していると報告されています。(2017・RIホームページ) そのうち日本では33の地区におよそ300のクラブ、3200人余が活動をしており、私たちの2760地区は9クラブ、110名余と人数はそう多くはないのですが、活動内容が他地区のローターアクトから高い評価を得ています。しかしながらその一方で、会員数の少なさから運営の危機に直面しているクラブがあり、そうした評価と現実が一致しているわけではありません。

ロータリーの五大奉仕のひとつである青少年奉仕。どうかこの機会に、ローターアクトへの関心を高めていただき、ローターアクトとの交流の機会をつくってみてください。ローターアクトの成長

ぶりには目を見張るものがあり、新人類と言われる若者世代において貴重な人財として活躍を約束してくれる、そんな青少年をロータリーは育成していることを実感ができます。

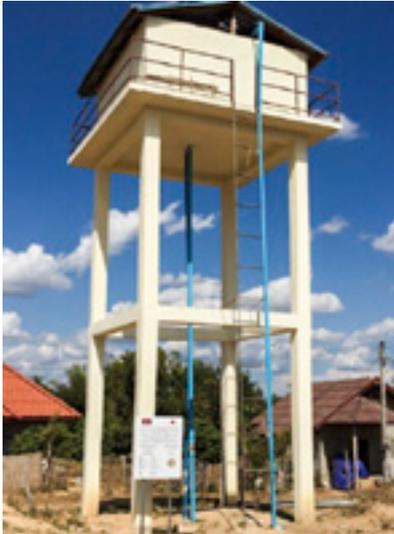
提唱・協力クラブの皆さまには日ごろのご支援に深く感謝するとともに、今後も引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。また、提唱や協力クラブだけでなく、すべてのロータリアンの皆様にローターアクトに関心を持っていただきたく思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。





ラオス 補助金事業の報告

地区国際奉仕委員会 委員 高山 進



2017年2月2日から5日、地区国際奉仕委員会と社会奉仕委員会と共同でラオス、ビエンチャン県ポンホン郡ポンソンプン村の166戸へ簡易水道施設の贈呈をしてきました。村では井戸水が出る家は限られていて、また水汲みは女性や子供たちの仕事となっていて、家事や学習面の時間を十分持てないという問題もありました。そこで共同で使える井戸と配水システムを作るため、地区補助金80万円と、各クラブからの地区一任金、委員会活動費を使わせていただいた事業です。両委員会から13名が、ビエンチャン市内から車で約2時間かけて、贈呈式に参加してきました。

式典には、副市長、保健局長や市の幹部、小・中学生100人以上、そして村人多数が参加されました。そこで、子供たちには、古着・古楽器・サッカーボール・バレーボール、ノート、鉛筆、本などを配りました。村人・子供たちに大変に喜ばれました。



国際奉仕活動をやっていていつも思うのは、現地の人達が本当に喜んでくれていて、特に子供達の純粋な目で感謝されるのを見て、本当にやっていて良かったなと感じられることです。

簡易水道施設は、高さ8メートルで、そこから村の各家庭まで水道管を布設して供給するものです。各家庭には水道メーターが付いていて、利用に応じて使用料を払い施設の維持をしていく仕組みです。



贈呈式の翌日には、ラオスの国会議員（元駐日ラオス大使）であるケントン・ヌアンタシン氏と夕食を共にしながら、ボケオ県の識字率向上のためのパソコン・プロジェクターを贈呈しました。



今回初めて委員会の垣根を越えて共同事業ができたことは、大変意義があり良かったと思いました。



地区青少年交換プログラム第2回三者懇談会報告

地区青少年交換委員会 委員長 高木政義

青少年交換事業では毎年8月下旬に海外から高校生が来日します。この高校生の日本での受入側関係者は受入クラブ、ホストファミリー、受入高等学校、そして地区青少年交換委員会です。この



関係者が来日学生の現状報告と問題点等を議論する場として「三者懇談会」が開催されます。現在は年2回で今年の2月4日（土）が第2回となります。2月は学生の滞在期間のほぼ中間となります。会場は「ウイルあいち」です。「三者」とは①受入クラブの青少年奉仕委員長、カウンセラー②ホストファミリー③受入高等学校の国際交流、担任の先生です。滞在学生9名のホストクラブは瀬戸、名古屋北、東知多、刈谷、高浜、岡

崎、名古屋みなと、岡崎南、名古屋清洲です。「三者懇談会」は関係者の情報交換の場です。ホストファミリーからは日常生活での様々な話題が出ます。食生活、健康面、日本語での会話などで、感心したりビックリしたりで本当に学生それぞれの印象が大きくなります。やはり苦労話もあります。各ホストファミリーは他の状況を聞き、交換学生全体の雰囲気を知ることができます。受入クラブからは主にクラブ例会などクラブ行事との関わりなどの報告です。学生は受入クラブでの例会に出席して近況などを日本語でしています。学



校生活は学生にとって日本での生活の重要な部分です。担任の先生からの話はクラブ、ホストファミリーにとって気になるところです。学生の性格、日本語能力などによりますが、学校内で友達が多くできること、これが本当に望まれます。随時に委員会は参加者からの要望、質問を受けます。これは懇談会開催の目的の一つでもあり、参加者が青少年交換事業を理解し支援する助けとなります。

今回は懇談会後に懇親会があり、和やかな気楽な気分で参加者が個別に話をすることができました。これもまた今後の運営に有意義なものであります。



地区青少年交換プログラム第6回オリエンテーション報告

地区青少年交換委員会 副委員長 岩月雅章

地区青少年交換委員会では派遣候補生や海外から来ている留学生を集めてオリエンテーションを開催しています。早いもので8月末に来た留学生たちは日本の生活にも慣れ、日本語も大変上達しています。我々青少年交換委員も留学生の前ではおかしなことは言えません（笑）

さて、オリエンテーションも今回が6回目です。今回は8月に応募をしてきた派遣候補生の派遣先の発表です。派遣候補生は全部で9人で派遣先はアメリカはESSEX地区（アメリカの東海岸）SC（アメリカ中部）アメリカ5650地区（ネブラスカ州）フィンランド、カナダ、フランス、スイス、ブラジルの8か国です。

青少年交換委員会では3か月程かけて、派遣生の希望や、適応性などを委員会で話し合い慎重に協議してきました。この派遣先発表が派遣候補生にとっては最も大きなイベントです。1人1人派遣先を伝えると大きな喜びと歓声が上がっていました。

今後委員会では各担当が派遣国の青少年委員長にアプリケーションを送ります。アプリケーションには派遣候補生の留学への思いや、家族からの手紙も入っています。春ごろには現地の受け入れクラブや、ファーストホストファミリーや派遣候補生が通う学校などが決まる予定です。

この後、派遣候補生はこの夏に派遣される国で必ず行うプレゼンテーション用のパワーポイントの作成に入ります。現地の言葉などを取り入れて、日本の紹介や、家族や友達などの紹介を分かりやすく紹介するものです。このアドバイスは帰国生の役目です。こうしてこの青少年交換プログラムは3年が1サイクルで回っています。

3月にはインバウンドも、派遣候補生も楽しみにしている白馬スキー研修があります。沢山の思い出を作ってもらいたいと思います。





おかげさまで名古屋東山RC20周年

20周年実行委員長 松野一彦

おかげさまで、20周年式典及び懇親会を無事終える事ができました。1996年10月10日に名古屋和合ロータリークラブ様の子としてRI2760地区76番目、名古屋市内の23番目のクラブが、ここまでつつがなく来る事が出来たのも皆様のご指導の賜物であると厚く御礼申し上げます。

<日時・場所>

2017年2月16日 木曜日 16:00～20:30 於：
ホテルルブラ王山

<記念式典>

ガバナーエレクト神野重行様、パストガバナー田嶋好博様・千田 毅様、ガバナー補佐深谷友尋様・柴田幸男様、地区幹事 岩月昭佳様をはじめ地区役員の皆様、名古屋市内24RC 会長・幹事様など計66名のご来賓に出席いただき開催いたしました。

ガバナーエレクト神野重行様、ガバナー補佐柴田幸男様から心温まるご挨拶を頂き、その後、『20年間の軌跡』ビデオ上映で弊クラブの活動紹介、R財団・米山記念奨学会・RCCへの寄付、親クラブ名古屋和合ロータリークラブ様への感謝状・記念品の贈呈と次第を進め第一部の式典は、滞りなく終了いたしました。

<記念講演>

名古屋市東山総合公園 東山動物園 園長 黒邊雅実様による

『東山動植物園の歴史と魅力』：画像と共に興味深いお話しを頂きました。

<懇親会>

オープニングアトラクションに光ヶ丘女子高等学校ダンス部様による全国大会優秀賞のダンスを鑑賞した後、乾杯は、金田会長によるシャンパンサーベリングとシャンパンタワーの豪華な演出と地区幹事 岩月昭佳様の力強い発声で行われました。途中にアルパ（小型のハープ）トリオの演奏を挟み終始和やかな懇親会でした。最後は、全員が一糸乱れずピッタリと合った『手に手つないで』に感動してお開きとなりました。

<会員決意>

いま、ロータリーは変革期をむかえていると思います。これからは、RI2760地区、名古屋市内26RC単位、分区単位が協力し合った奉仕活動で『奉仕の理想と実践』を実現して行くとも思っております。私たち会員一同決意を新たにして、皆さんと力を合わせ地域に根付いた奉仕活動を展開して行く所存であります。何卒、より一層のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。





R | 日本事務局
財 団 室
NEWS

2017年3月号

水と衛生月間

発行日

2017/2/28



お知らせ

【ビル・ゲイツ氏がアトランタ国際大会で講演】

6月にアトランタで開かれるロータリー国際大会に、ビル・ゲイツ氏を講演者としてお招きすることとなりました。このニュースを皆さまにお知らせできることを、誠に嬉しく感じております。ロータリーとビル&メリンダ・ゲイツ財団は、長年ポリオ撲滅活動で協力してきました。この関係は、ポリオの撲滅まであと少しとなった最終局面において、さらに深まっています。 [続きはこちら](#)



関連ページ

- ロータリー国際大会トップページ
<http://www.riconvention.org/ja/atlanta/register>
- 国際大会でのイベントについて
<http://www.riconvention.org/ja/atlanta/events>
- アーチ・クランフ・ソサエティ晩餐会、メジャードナーレセプションの登録
www.rotary.org/donorevents
※My ROTARYのログインが必要となります。

【ロータリーの目標:2017-2018 年度】

優先項目1 の目標:クラブのサポートと強化

1. 効果的な戦略計画を立案、実施するロータリークラブと地区の数を増やす。
2. 会長賞の受賞クラブ数を増やす。
3. クラブ会員基盤の多様性(年齢全般、性別、人種、職業)を高める。
4. ロータリーにふさわしい若い職業人やロータリー学友、自営業、独立業務請負人、個人事業主、退職したばかりの人を勧誘して会員増強を図る。

優先項目2 の目標:人道的奉仕の重点化と増加

5. ポリオ撲滅という世界の子どもたちへの約束を果たす。
6. 6つの重点分野における奉仕活動と支援を奨励して、ロータリアンと学友のロータリー財団に関する知識と参加を増やす。
7. ロータリー財団の年次基金への寄付(Every Rotarian Every Yearの推進)と恒久基金への寄付(2025年までの目標20億2500万ドルに近づける)を増やす。
8. 財団への寄付およびクラブ会員増強と奉仕活動の目標をロータリークラブ・セントラルで提出するクラブの数を増やす。

優先項目3 の目標:公共イメージと認知度の向上

9. ロータリーの人道的奉仕の影響を明確に伝えられるようにするため、データを集めてクラブの奉仕時間と寄付を数量化する。
10. ロータリーの人道的奉仕が世界にもたらす影響に関する資料をクラブや地区に提供する。
11. ポリオ撲滅におけるロータリーの役割と、ロータリー財団の次世紀に向けた「世界でよいことをする」計画の周知を図る。
12. 多様なメディアを通じてロータリーを紹介するようクラブと地区に奨励する。

RIレート

3月:\$1=¥116

2月:\$1=¥116

寄付振込先:

三井住友銀行 赤羽支店(226)

普通預金 3978101

名義:公益財団法人ロータリー日本財団

明細書送付先: kifu@rotary.org

寄付送金明細書

[送金明細書記入方法・寄付分類と認証](#)
[寄付者の認証](#)

寄付状況

2017年1月末現在

年次基金

日本 \$ 9,509,459

世界 \$ 69,242,463

恒久基金

日本 \$ 1,342,995

世界 \$ 14,206,794

寄付総額 世界上位3ヶ国

2017年2月27日現在

アメリカ \$ 116,337,097

日本 \$ 12,793,787

韓国 \$ 12,457,414

日本の状況

冠名基金数 142

※地区、クラブが設立した冠名基金含む

PHS会員数 671

目標(世界) 2016-17年度

・全体:3億ドル

・年次基金:1億5,000万ドル

・ポリオプラス基金(現金):3,500万ドル

・ポリオプラス基金(DDF他):1,000万ドル

・恒久基金:2025年までに20億2,500万ドル

・ロータリー平和センター大口寄付推進計画:

2017年6月30日までに、1億5,000万ドル

目標(日本)

・年次基金:一人当たり150ドル

・ポリオプラス:一人当たり30ドル

・恒久基金:各クラブでベネファクターまたは遺贈友の会会員を1名増やす

寄付目標入力:

[ロータリークラブ・セントラル](#)

【2017-18年度 日本の寄付目標】

2017-18年度RRFC

- 第一ゾーン 池田徳博 lawyer@cocoa.ocn.ne.jp
- 第二ゾーン 竹腰兼壽 takekoshi@sansyou.co.jp
- 第三ゾーン 村上有司 y-murakami@giga.ocn.ne.jp

ロータリー財団の新たな一世紀が始まります。皆様のご協力をお願いいたします。各地区での会合の際、ご要請いただければ参上し、ご説明させていただきます。

《日本の2017-18年度の寄付目標について》

昨年度の寄付実績を踏まえて話し合った結果、次年度の日本の寄付目標を次の通りといたします。

- 年次基金
 - ・1人当たり150ドル(日本全体約1,350万ドル)
 - ・全てのクラブが寄付をし、寄付ゼロクラブをなくす
 - ・ポール・ハリス・ツサエティ(PHS)の推進
 - ポリオプラス基金
 - ・1人当たり30ドル(日本全体約270万ドル)
 - 恒久基金
 - ・各クラブでベネファクターまたは遺贈友の会会員1名増
 - 大口寄付
 - ・寄付の種類にかかわらず、一万ドル以上のご寄付を各ゾーン30件(日本全体で総額120万ドル)
 - 地区のDDFの寄贈
 - ・DDFの20%をポリオへ寄贈
 - ・ロータリー平和センターへ寄贈
 - ※DDFの20%をポリオプラス基金へ寄贈した地区と、1,500ドル以上の寄付をしたクラブには、ロータリー財団から感謝状が贈られます。
- ロータリー財団の新たな世紀の始まりにふさわしい、ロータリーの戦略計画の3つの優先項目にかかわるロータリーの目標を推進し、会長賞の達成とテーマである「変化をもたらす」活動や支援を実行し、それを広く伝える。(プロジェクトやポリオ撲滅推進活動の実施と広報)

- 参考:2015-16度実績
日本(34地区87,569名)
- ・年次基金
 - 一人当たり136ドル(全体1,192万ドル)
 - 寄付ゼロクラブ47クラブ
 - PHS 85人増
 - ・ポリオプラス基金
 - 一人当たり約20.9ドル(全体183万ドル)
 - ・大口寄付
 - 71件 計115万ドル
 - ・DDFの寄贈
 - ポリオへ20%寄贈 13地区
 - ロータリー平和センターへ寄贈23地区

【2016-17年度 年次基金寄付ゼロクラブ数】

クラブ会員の1人でも年次基金へご寄付いただければ、寄付ゼロクラブでなくなります。34地区内の寄付ゼロクラブを0にすることは、ロータリー財団100周年である今年の目標でもあります。

今年度も残り4か月となりました。各地区へ寄付ゼロクラブの一覧をメールにてお送りしますので、対象クラブへお声掛け下さい。財団100周年にゼロにできるように皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

2017年2月20日現在

地区	クラブ数	地区	クラブ数	地区	クラブ数
2500	22	2620	18	2740	19
2510	23	2630	6	2750	6
2520	17	2640	13	2760	5
2530	25	2650	4	2770	8
2540	15	2660	3	2780	7
2550	8	2670	10	2790	18
2560	4	2680	6	2800	2
2570	0	2690	8	2820	1
2580	5	2700	9	2830	5
2590	4	2710	6	2840	6
2600	3	2720	15	合計	326
2610	0	2730	25		

※先月号の表にて「クラブ数」を「会員数」と記載する誤りがございました。正しくは「クラブ数」です。ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。

【日本語版ロータリーブログのガイドライン】

今年から新しく始まったロータリーの日本語版ブログ「ロータリーボイス」。ロータリーには、ボランティア活動、人びととの触れあい、職業人としての成長など、たくさんの素晴らしいストーリーがあります。「国際ボランティアで現地の人たちと交流した感動をぜひほかの人にも知ってもらいたい」「クラブでの新しい試みをぜひほかのクラブにも紹介したい」。そんな思いがある方は、ぜひ筆を取ってみてください。「ブログなんて書いたことない」という方も、執筆のための「[寄稿のガイドライン](#)」を参考にして、まずは書くことから始めましょう。[続きはこちら](#)
[ロータリーの日本語版ブログ「ロータリーボイス」](#)
[「寄稿のガイドライン」](#)

ブログの寄稿文はglobalcommunications@rotary.orgまでお寄せください。

【学友会情報の更新のお願い】

公式名簿に掲載している学友会連絡先について、現在2017-18年度版作成のための確認をしています。学友会の連絡先に更新依頼をお送りしておりますが、多くの地区から回答が得られていない状況です。

各地区にて学友会にご連絡していただき、3月6日までにご回答いただけますようご連絡をお願いいたします。

回答期日を過ぎますと、公式名簿への掲載ができない場合があります。急なお願いで誠に申し訳ございませんが、どうぞ宜しくお願いいたします。

入力はこちら：https://rotary.qualtrics.com/SE/?SID=SV_1KUCRHJLSMy4g5f

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org利用にあたってのリソース](#)

[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[Rotary Voice ブログ](#)

[財務報告](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリー財団100周年PHS認証状テンプレート](#)

<資料>

[2014-15年度年次報告](#)

[2015-16年度年次報告](#)

[2016年携帯用カード](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

[地区ロータリー財団委員会要覧](#)

[地区ロータリー財団セミナーの手引](#) (zip)

[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)

[ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」](#) (ppt)

<寄付に関するレポート>

<https://www.rotary.org/>からMy Rotaryにログインし、役職に応じてデータを閲覧できます。

クラブと地区の運営

- ポリオプラスに関するレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- 月次寄付レポート(MCR)
- 寄付者履歴レポート
- バナーレポート
- メジャードナー/アーチC.クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポートなど

2016-17年度
年次基金寄付ゼロクラブ状況
326クラブ

2017年2月20日現在、34地区中、年次基金へ寄付をしていないクラブ数です。



ポリオプラス

【インドでの全国一斉予防接種活動】

1月に日本から60名以上のロータリアンがインドを訪れ、全国一斉予防接種の活動に参加しました。ここ数年インドでポリオ症例は報告されていませんが、隣国パキスタンからのウイルス流入リスクもあり、世界の「ポリオフリー」が認定されるまで予防接種活動の手を緩めるわけにはいきません。また、この様子はNHKにも取材されました。参加者は数人ごとのグループに分かれ、用意したおよそ4万人分のワクチンを持って首都郊外の貧困地域にある寺院などを回り、集まった子どもたちにワクチン投与を行いました。



[ロータリーのツイッター\(日本語\)](#) [ロータリーのフェイスブック](#)
[日本語版フェイスブック「国際ロータリー/Rotary Japan」](#)

【GPEIレポート『世界ポリオ根絶推進活動 投資効果 2017年1月版(日本語訳)』】

ポリオ撲滅活動の投資効果をまとめたレポートが、[「世界ポリオ撲滅推進活動\(GPEI\)」](#)にて作成され、その日本語版がユニセフのウェブサイトにて公開されました。

記事の詳細は[こちら\(ユニセフ ウェブサイト\)](#)

「世界ポリオ根絶推進活動 投資効果 2017年1月版(概要)」 [日本語版](#) [英語版](#)



【2016年 Miles to End Polio 支援金は370万ドル】

2016年11月、アリゾナ州ツーソンの自転車レースEl Tour de Tucsonに、国際ロータリーのジョン・ヒューコ事務総長をはじめ、第5500地区、また世界中のロータリアンが参加し、104マイルを自転車で完走しました。この「Miles to End Polio」キャンペーンには多くの方々から支援が寄せられ、当初の寄付目標を11%上回る370万ドルの支援金を集めることができました。これにビル&メリンダ・ゲイツ財団からの資金上乗せを加えると、支援金総額は1,130万ドルになります。

[自転車レースの様子\(写真\)はこちらから\(英語\)](#)

【日本政府から3,330万ドルの緊急支援決定】

日本政府からの3,330万米ドルの緊急人道支援により、ユニセフはナイジェリアとチャド湖周辺地域において子どもたちをポリオから守り、感染拡大を防ぐための活動を行うとの発表がありました。日本は、2002年以来ポリオ根絶のため、ユニセフを通して合計3億3,300万米ドル以上の支援を行っています。

[詳細はこちら\(ユニセフウェブサイト\)](#)

[GPEIウェブサイト:英語](#)

【野生株によるポリオ症例数】

ポリオ	国	2017年1月1日 ~2月22日	2016年 (通年)	2015年 (通年)
常在国	パキスタン	1	20	54
	アフガニスタン	2	13	20
	ナイジェリア	0	4	0
常在国 以外	赤道ギニア	0	0	0
	イラク	0	0	0
	カメルーン	0	0	0
	シリア	0	0	0
	エチオピア	0	0	0
	ソマリア	0	0	0
	世界合計	3	37	74

[掲載サイト:GPEIウェブサイト\(英語\)](#)

ロータリー平和センター



【ロータリー平和フェロシップ-申請手続きのヒント】

推薦書:

2名の推薦者およびロータリークラブの推薦は、推薦フォームをアップロードする形式から、オンラインで直接申請書に入力する方法に変わりました。

候補者が、申請書に推薦者のメールアドレスを入力すると、推薦者はフォームに入力できるようになります。

候補者は、クラブの推薦も含め、すべての書類をそろえて5月31日までに地区に提出(送信)します。(クラブの推薦は任意ですが強く推奨されています。)

候補者は余裕をもって申請書を作成する必要があります。地区やクラブにご相談がありましたら、ご検討の上、面接の日程やクラブや地区のメールアドレスを候補者にお知らせ下さい。

地区の推薦:

候補者は、オンラインで地区の指定のメールアドレスに申請書を送ります。地区は7月1日までにロータリー財団に書類を提出します。地区が入力する項目は、[ロータリー平和センターの手引き\(ロータリアン用\)](#)に記載があります。この資料の、冊子版の販売は予定されていません。

リソース

<資料>

- [寄付者の認証](#)
- [税制上の優遇措置](#)
- [オンラインでの寄付](#)
- [認証ポイントについて](#)
- [認証ポイント使用申請書](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ パンフレット](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ入会フォーム](#)

[ポリオ撲滅](#)

[子供たちにポリオのない世界を](#)

[2016-17年度会長賞](#)

地区財団活動資金 (DDF)の寄贈:

ポリオにDDFを寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例:DDF2+WF1+ゲイツ6=9

- [2016-17年度DDF寄贈書式](#)
- [2017-18年度DDF寄贈書式](#)
- [地区で利用可能なDDFの確認](#)

※ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブには、次年度に感謝状が贈られます。また、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に表彰状が贈られます。

【寄付目標への進捗】

歴史的な節目となるこの年度、ロータリー財団では、年次基金、恒久基金、ポリオプラス基金への寄付の合計目標を3億ドルとしました。

詳細は[こちら](#)



補助金

【よく聞かれる質問やヒント】

● [資格認定](#)

地区の2017-18年度資格認定は5月から開始となります。次年度の資格認定が終わっていても、現在資格認定を受けている地区は、クラブの2017-18年度資格認定を授与できます。

クラブの2017-18年度資格認定のための覚書(MOU)には、2017-18年度クラブ会長と2017-18年度クラブ会長エレクト(2018-19年度会長)が署名します。なお、地区補助金の申請に当たり、クラブに参加資格認定を求めるかどうかは地区の裁量となります。

● [グローバル補助金 - 奨学金](#)

受入先:

申請にあたり、留学先教育機関所在地のガバナーや地区財団委員長や奨学金委員長に地区から依頼のメールを送ります。どのような内容を含めて依頼したらよいか不明な場合は、日本事務局財団室までお問い合わせください。

申請時期:

6・7・8月は奨学金の申請件数がピークを迎えます。年度が替わるとクラブや地区の役職者が代わり、承認に時間がかかる、相手の資格認定が切れてしまうなど予期せぬ問題が発生することもあります。年度内に申請書を承認または提出まで進められるようにご準備ください。毎年、提唱者の申請が遅かったために奨学金のチャンスを逃してしまう方がいます。

事前確認:

申請書の提出前に、候補者に関する情報を補助金担当職員にメールで送り、事前審査を依頼し、この候補者が補助金に適しているかどうかを確認できます。候補者に関する情報を送付する際は、こちらの[テンプレート](#)もご利用ください。

● [地区補助金](#)

申請者:

実施年度のガバナー、提出時の地区財団委員長と補助金委員長の3名

申請時期:

実施年度が始まる前から申請できます。(支払いは実施年度開始以降)

申請方法:

地区で活動を取りまとめ、一年度中に一度限り申請ができます。上記申請者のうち1名がMy ROTARYの「補助金センター」から申請書を作成します。申請書画面にて各活動や配分額などを入力し、補助金を受け取る銀行口座情報を入力、最後に上記三名全員の署名(オンライン)をもってロータリー財団に提出となります。

リソース

<補助金>

[地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[重点分野の基本方針](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

[地域調査の方法](#)

[経済と地域社会の発展プロジェクト戦略](#)

[基本的教育と識字率向上プロジェクト戦略](#)

[補助金を申請する](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

[グローバル補助金 研修計画](#)

[補助金による旅行](#)

[旅行禁止国のリスト](#)

<連絡先>

[補助金担当者一覧](#)

[重点分野担当マネージャーの連絡先](#)

[公式名簿](#)

[地区ロータリー財団委員長のリスト](#)

[地区補助金小委員会委員長のリスト](#)

[地区奨学金小委員会委員長のリスト](#)

[地区VTT小委員会委員長のリスト](#)

<オンライン手順>

[補助金センターのご利用ガイド](#)

<資格認定>

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)

[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)

[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

<プロジェクトのヒント>

[ロータリー奉仕コネクション](#)

[プロジェクトライフサイクル](#)

[プロジェクトの閲覧](#)

[ロータリーショーケース](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェロシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金候補者のテンプレート](#)

地区補助金 申請書の入力例:

My ROTARYの「補助金センター」にて申請書を作成する際、活動の内容や配分額などを入力します。「活動内容」欄には、「地区補助金を何に使うのか」が明確にわかるよう入力することが重要です。プロジェクト名やイベント名などを入力するだけでは何に補助金が使われるかがわからず、担当職員から追加の質問が送られてくる可能性もあります。

《申請書入力例》

地区／クラブ	活動の種類	活動内容	活動の実施場所	配分予定額 (米ドル)
〇〇ロータリークラブ	教育 (識字率の向上)	幼稚園児教育支援プロジェクト(翻訳シール印刷代、古本輸送費)	ネパール	2,000
△△ロータリークラブ	教育 (一般)	日本国内の放置自転車500台をタイに送り、通学や通院が困難な地域の人々のために役立つ。(輸送費)	タイ	1,600
□□ロータリークラブ	地域社会の発展 (一般)	雨水利用普及・促進活動。県内の環境カウンセラー協会が進める雨水利用の普及活動に参加し、県内ワインメーカーの廃棄樽を加工した雨水タンクを作成して配布する。雨水タンク作成費等。	日本	800
〇△ロータリークラブ	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	地元住民のための自殺防止シンポジウムを開催する(会場費)	日本	3,400
〇□ロータリークラブ	保健 (一般)	発達障害児のための施設に療育のための遊具を贈呈	日本	1,800
####地区	水 (衛生)	貧しい部落の住民に浄水器 (3台) を提供 (購入費、輸送費)	カンボジア	2,500
####地区	保健 (疾病)	インドの貧村を巡回し、医療サービスを提供	インド	1,800

管理運営費と臨時費:

管理運営費は全体の申請額のうち最高3%まで、臨時費は最高20%まで申請することができます。管理運営費は補助金に関する資料の印刷代や郵送費、資料を保管するためのファイル購入費などに充てることができます。臨時費は、RIレート変動のための為替差損に充てたり、災害時などの緊急なニーズ、新たな活動などに充てることができます。

※臨時費を使用したい場合は、活動の開始前にロータリー財団からその活動が適格であるかどうか、承認を得なければいけません。

※補助金管理セミナーの経費は臨時費に含める必要はありません。一つの活動として申請することができます。

報告書と返金:

報告書もMy ROTARYの「補助金センター」から提出します。申請した3名のうち一名が作成・提出します。報告書では「配分予定額」の隣の「実際の配分額」欄に配分額を入力するのみです。この時、実際の配分額は、日本円で配分した実際の金額を、ロータリー財団から地区へ補助金を支払った時のRIレートで米ドルに換算し、入力してください。最後に、報告書作成者が、画面最下部の「私は地区ロータリー財団委員会を代表し・・・」という文章のチェックボックス (小さい四角形) をクリックして「送信」し、報告書がロータリー財団へ提出されます。



返金がある場合は、日本事務局財団室までお知らせください。返金専用の送金明細書をお送りいたします。

財団室: RJPNTRF@rotary.org

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました

2017年1月27日～2017年2月27日 確認分 (敬称略)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2770	鴻巣水曜	津田 健三	2750	東京飛火野	水野 功
2570	行田さくら	細井 保雄	2590	川崎北	川野 正久
2760	小牧	江崎 柳節	2590	神奈川	朝木 雄治郎
2620	甲府	野口 英一			
計	7名 ※日付順				

注: オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<視聴覚資料>

- [ウェビナー](#)
- [ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」](#)
- [ブランドリソースセンターロータリーの動画ページ](#)
- [ロータリーのビデオ](#) (日本語)
- [VIMEO](#)で検索 ※こちらはロータリーのウェブサイトではありませんので検索語にRotaryを入れます。登録しなくても検索・視聴はできます。

検索例: Rotary VTT

今後の予定

3月27日	会員基盤向上セミナー
28日	(ホテルオークラ東京別館)
6月10日	国際大会(アトランタ)
-14日	

ロータリー財団100周年

今年度は、ロータリー財団100周年です。

私たちの財団は、きれいな水の提供、疾病との闘い、平和の推進、基本的教育の提供、世界的なポリオ撲滅活動など、多くのプロジェクトを通じて人道奉仕の最前線に立ってきました。

- [ロータリー財団100周年特設サイト](#)
 - [財団100周年の推進用リソース\(WEBページ\)](#)
 - [財団100周年のロゴとガイドライン\(ZIPファイル\)](#)
 - [推進用ビデオ](#)
 - [財団100周年の推進キット\(ZIPファイル\)](#)
 - [ロータリー財団の歴史\(WEBページ\)](#)
 - [ロータリー財団100年誌](#)
 - [財団100周年記念コイン型キーホルダー\(10ドル\)](#)
- (100年誌とキーホルダーのご注文は、[日本事務局業務推進・資料室 rijpnpi@rotary.org](#)までご連絡ください。)



国際ロータリー日本事務局財団室

清水優季

Yuki.Shimizu@rotary.org

山本律子

Ritsuko.Yamamoto@rotary.org

縄田 怜

Satoru.Nawata@rotary.org

望月彩乃

Ayano.Mochizuki@rotary.org

〒108-0073

東京都港区三田1-4-28

三田国際ビル24階

Tel:03-5439-5805

Fax:03-5439-0405

ロータリー財団 2016-17年度 1月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	年次基金 地区目標	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	その他の基金	恒久基金	合計寄付額	同時期 前年度比				
									年次基金	ポリオ プラス	その他の 基金	恒久基金	合計
2500	2,261	85,100.00	74.44	168,312.13	13,049.70	4,200.00	8,000.00	193,561.83	125.06%	71.50%	-	197.94%	123.38%
2510	2,536	237,715.00	82.42	209,028.84	24,719.85	0.00	2,000.00	235,748.69	110.82%	100.97%	-	-	110.63%
2520	2,264	47,450.00	75.78	171,573.86	19,344.65	0.00	3,000.00	193,918.51	147.21%	100.55%	-	288.37%	141.72%
2530	2,371	138,270.00	58.66	139,091.92	27,004.25	0.00	24,274.51	190,370.68	116.32%	532.47%	-	303.43%	143.51%
2540	1,122	53,195.00	45.61	51,169.01	4,112.05	0.00	7,500.00	62,781.06	111.40%	373.82%	0.00%	-	130.70%
2550	1,705	57,750.00	111.12	189,462.05	12,985.67	0.00	9,980.31	212,428.03	109.41%	66.18%	-	143.83%	106.36%
2560	2,094	133,479.00	119.47	250,175.93	22,009.56	1,050.00	5,078.43	278,313.92	125.90%	320.01%	-	48.37%	128.80%
2570	1,606	92,520.00	107.98	173,415.57	33,874.20	0.00	25,214.46	232,504.23	98.29%	100.35%	-	87.87%	97.33%
2580	3,017	374,650.00	136.59	412,089.82	49,321.22	117.64	65,129.16	526,657.84	126.44%	190.10%	-	276.76%	140.30%
2590	2,050	266,041.00	132.42	271,454.83	59,667.22	0.00	63,000.00	394,122.05	102.93%	84.88%	-	120.57%	102.03%
2600	1,957	239,863.00	146.92	287,525.13	42,028.66	0.00	16,202.38	345,756.17	167.41%	370.01%	-	115.12%	175.35%
2610	2,615	279,020.00	102.46	267,932.01	5,863.31	0.00	6,000.00	279,795.32	157.38%	441.53%	-	200.00%	160.27%
2620	2,954	277,807.00	99.90	295,108.50	32,920.04	14,175.00	49,153.94	391,357.48	99.30%	101.91%	1350.00%	158.56%	108.25%
2630	3,075	390,820.00	113.64	349,439.91	25,052.73	7,734.18	19,600.00	401,826.82	122.05%	167.59%	773.42%	103.80%	125.12%
2640	1,865	40,500.00	90.67	169,094.01	13,376.73	0.00	7,402.45	189,873.19	81.60%	35.91%	0.00%	18.61%	66.56%
2650	4,588	309,234.00	139.45	639,809.88	66,001.04	0.00	107,746.40	813,557.32	112.56%	92.62%	0.00%	106.77%	109.70%
2660	3,576	311,768.00	142.63	510,062.54	177,610.06	45,056.57	80,300.00	813,029.17	115.72%	190.38%	154.30%	206.17%	135.00%
2670	2,951	134,727.00	82.35	243,010.04	40,878.33	1,680.00	0.00	285,568.37	118.33%	92.81%	-	0.00%	114.04%
2680	2,831	315,563.00	108.72	307,777.21	33,072.23	4,725.00	34,800.00	380,374.44	145.86%	162.96%	51.92%	1160.00%	156.27%
2690	3,050	317,880.00	113.79	347,046.00	133,798.93	5,250.00	68,002.00	554,096.93	107.33%	139.30%	500.00%	174.36%	120.60%
2700	3,118	201,504.00	81.48	254,065.70	40,434.59	6,300.00	0.00	300,800.29	246.44%	125.41%	-	0.00%	220.61%
2710	3,282	328,750.00	113.09	371,150.20	68,935.05	0.00	64,394.94	504,480.19	122.32%	121.06%	-	148.83%	124.99%
2720	2,355	22,500.00	76.97	181,269.25	14,330.23	0.00	65,080.00	260,679.48	134.79%	192.67%	0.00%	450.08%	161.28%
2730	2,336	68,235.00	64.96	151,748.27	14,278.36	0.00	3,220.00	169,246.63	146.34%	158.53%	-	93.60%	145.73%
2740	2,206	144,522.00	50.08	110,474.00	16,201.67	0.00	7,000.00	133,675.67	123.43%	165.70%	-	115.07%	126.87%
2750	4,805	640,297.00	135.40	650,597.50	119,017.30	8,400.00	255,610.31	1,033,625.11	107.94%	130.76%	21.90%	287.23%	125.88%
2760	4,743	669,879.00	146.28	693,783.70	21,403.48	0.00	59,459.79	774,646.97	126.48%	102.91%	-	157.13%	127.58%
2770	2,554	233,338.00	156.44	399,550.48	93,208.91	19,850.40	124,320.12	636,929.91	99.89%	114.32%	650.47%	72.25%	97.00%
2780	2,308	397,845.00	134.48	310,387.61	59,174.98	43,050.00	44,245.82	456,858.41	121.37%	126.90%	-	86.81%	129.30%
2790	2,732	186,391.00	83.32	227,643.52	29,841.36	0.00	50,200.00	307,684.88	105.55%	209.08%	-	108.44%	111.39%
2800	1,622	64,600.00	94.75	153,678.16	4,430.11	0.00	7,500.00	165,608.27	131.72%	4430.11%	-	300.00%	138.85%
2820	1,939	242,990.00	139.14	269,789.32	41,648.65	2,100.00	45,800.00	359,337.97	112.92%	125.59%	-	115.66%	115.29%
2830	1,173	71,197.00	71.16	83,466.28	14,893.63	0.00	1,670.75	100,030.66	124.60%	84.04%	-	53.92%	113.92%
2840	2,058	209,330.00	96.83	199,275.38	32,768.23	0.00	12,109.12	244,152.73	100.00%	134.36%	-	90.04%	102.97%
日本	87,719	7,584,730.00	108.41	9,509,458.56	1,407,256.98	163,688.79	1,342,994.89	12,423,399.22	118.81%	128.89%	179.68%	141.72%	122.59%
世界	1,207,906	72,825,163.00	57.32	69,242,462.72	15,624,241.41	6,225,393.58	14,206,794.39	105,298,892.10	112.59%	120.73%	83.81%	136.19%	114.09%
日本の割合	7.32%	10.41%	-	13.73%	9.01%	2.63%	9.45%	11.80%					



ハイライトよねやま 203

2017年2月13日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 下期の寄付状況 —

1月までの寄付金は前年同期と比べて5.6%減（普通寄付金2.6%増、特別寄付金9.8%減）、約6,100万円の減少となりました。前年度と比較すると減少額は大きいですが、累計金額としては直近5年間のほぼ平均額となります。

1月は普通寄付金（クラブで決定した金額×会員数分でお送りいただく定期寄付）下期分の納入が主になります。今年度は1月末までに全クラブの76%、1,718クラブから納入いただきました。引き続きご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

2017学年度米山奨学生の選考を全地区で実施

2017年4月採用の新規米山奨学生の面接選考が12月から1月末にかけて、全国34地区の各選考委員会によって行われました。指定校からの申込者1,358人のうち、学部・修士・博士課程奨学金と地区奨励奨学金を合わせた586人（枠）が合格予定です。現在まで報告を受けた合格者の出身国・地域は、中国、ベトナム、韓国、台湾、モンゴル、マレーシアなどが多くなっています。

今後、他の奨学金合格等による辞退・繰上げによって、人数と国籍の変動が見込まれます。このほか、現役奨学生の延長制度であるクラブ支援奨学金には2人が合格しました。海外からの個人直接応募制度の海外応募者対象奨学金、および、海外学友会推薦奨学金は現在選考中です。2017学年度の奨学生数は、新規合格者と昨年度からの継続奨学生を合わせた780名（枠）となります。

副理事長就任のお知らせ



前副理事長、杉谷卓紀氏（玉名RC）のご逝去に伴い、当財団規程に基づき、役員候補者指名委員会で副理事長候補者を選任し、理事会にて承認されました。

2017年2月1日付で、^{はなわ} ^{はるお} 塙 東男氏（第2820地区 笠間RC、現常務理事）が公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 副理事長に就任しましたことをお知らせいたします。

貧困学校支援プロジェクトを実施 — タイ米山学友会 —

タイ米山学友会が1月21日、タイ国中部のスパンブリー県にあるワットブングカー学校を訪問し、「貧困学校支援プロジェクト」を実施しました。参加者は、タイ米山学友会の会員12人と、その家族・友人ら、合わせて28人。ワットブングカー学校からは、教職員4人と、児童40人が参加しました。

当日は、タイ学友会の会員をはじめ、企業や一般の方からの支援で集まった、現金や文房具、制服、スポーツ用品など、勉強と生活に必要なものが児童たちに提供されました。また、参加者は、児童たちと一緒にゲームをしたり、お菓子やアイスを食べたりして、交流を楽しみました。

タイ米山学友会幹事のワシン・テイシャチャイニランさんは、「勉強する環境に困ることなく、子どもたちの輝く未来を願っています」と、活動に参加した学友たちの思いを報告してくれました。



スリランカ米山学友会が第1回総会を開催

スリランカ米山学友会の第1回総会が1月7日、コロombo郊外のマハラガマで開催され、ラクナース・ガマガ会長（1993-95/宇部西RC）をはじめ学友7人が出席しました。

総会では1年間の活動報告のほか、今後の総会開催時期について検討がなされました。また、幹事長補佐をつとめるサマンタ・テリッジャゴダさん（2000-01/羽島RC）が、学生に向けたIT関連セミナーを行うことが決まりました。これは、日本留学で得た知識をスリランカの若者へ伝えていきたいという、学友会としての活動提案です。このほか数人の学友が役員に任命されました。

ラクナース会長は、居住地が離れているなどの理由で学友が集まりにくい実情をふまえたうえで、「われわれの学友会の価値を高め、より魅力的な存在となるために、今いるメンバーのさらなる努力が必要だ」と訴え、「個人レベルではなく、学友会という組織だからこそできるような活動をやっていこう」と、熱心に呼び掛けました。

創立1周年を迎える今年6月には、記念式典を開くとのことです。



第2620地区学友会がスリランカの子どもに文具寄贈

第2620地区（静岡県・山梨県）米山学友会では、副会長のペレーラさんの提案で、彼の母国スリランカの子どもたちに文房具を寄贈する奉仕活動を企画。学友会会員のほか、ロータリークラブや個人などから合計22万円の寄付を集め、それを元に129人分の文房具セットと鍵盤ハーモニカなどの楽器、図書館の図書908冊を購入し、現地の小学校に寄贈しました。

1月13日にスリランカ北部エリヤーワ村の小学校で行われた贈呈式には、同学友会役員4人と学友会に関わりの深いロータリアン2人を合わせ計6人が出席。一行は、全校生徒と先生、多くの村民から温かな歓迎を受け、贈呈後、生徒たちからお礼の言葉と歌が贈られました。また、その前日夜には、スリランカ米山学友会のラクナース会長ら3人のメンバーが駆け付け、国を超えた学友会同士の交流も実現しました。

第2620地区米山学友会の篠原暁恵会長は、「今回、スリランカの地方では、子どもたちに必要な文具や図書がとても不足していることを知りました。参加した役員全員、機会があれば、この有意義な事業を続けたいと思っています」と語りました。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当 : 野津(のづ)・峯(みね)

風の便り

Vol.2 No.9(通刊30号)

ご挨拶が遅れましたが、本年もよろしく申し上げます。

2016～2017年度 前3カ月の動き

1月31日現在の収支計算

		11月末累計	12月末実績	1月末実績
前月繰越金		468,781,388	465,152,493	469,252,444
収入の部	支援金	2,933,155	10,760,090	1,273,842
	雑収入	0	0	0
収入合計		471,714,543	475,912,583	470,526,286
支出の部	奨学金	6,550,000	6,550,000	6,600,000
	振込手数料	0	0	0
	設備費	0	0	0
	通信費	12,050	10,139	16,371
	手数料	0	0	0
	消耗品費	0	0	0
	会議費	0	0	0
	備品費	0	0	0
	雑費	0	0	0
支出合計		6,562,050	6,660,139	6,616,371
次月繰越金		465,152,493	469,252,444	463,909,915

12月度地区別実績

2540 地区	9 件	348,000 円	個人	2 件	150,000 円
2580 地区	3 件	349,342 円			
2590 地区	1 件	200,000 円			
2790 地区	1 件	106,500 円			

※ 地区、クラブ、支援者名はホームページをご覧ください

奨学生の状況(単位：人数)

年度	現在	人数	前期継続	新規	復学	退学	休学	留年	卒業	次期継続
132	132	132	128	4	0	0	0	0	0	—

前期からの継続者が128名、新規給付者4名、退学者が0名です。

1月31日現在の支給者は132名となっています。

【お詫び】通巻30号でご報告した2630地区の実績が1件10,000円でしたが、1件100,000円でしたので訂正いたします。

文責：委員長/地葉新司/2010-2011PG/湯上RC)

2017/02/01

風の便り

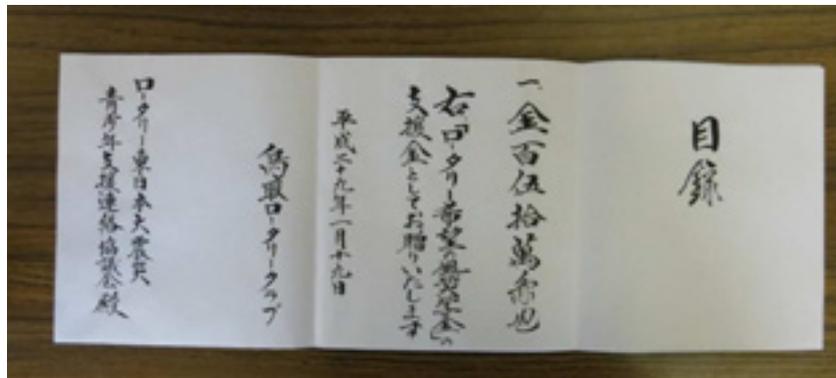
Vol.2 No.10(通刊31号)

1月19日、2690地区 鳥取ロータリークラブの創立65周年記念例会に、委員長の私 地葉と前田 茂 副委員長(三次RC),中川雅雄委員(東京浅草RC)が出席し、「ロータリー希望の風奨学金」に150万円の支援金を頂き、星見清晴会長に感謝状をお渡しして参りました。

鳥取ロータリークラブ 創立65周年記念例会

日時：2017年1月19日(木) 12:00~13:30

会場：ホテルニューオータニ鳥取



創立記念例会には、平井伸治 鳥取県知事、深澤義彦 鳥取市長 も来賓で出席されておられました。また、日本海テレビの取材カメラも入っていました。

(文責：委員長/地葉新司/2010-2011PG/湯上RC)

2017/02/07



■ **新クラブ設立**

ロータリークラブ名 : 相模原ニューシティロータリークラブ
地区 : 第2780地区
スポンサークラブ名 : 相模原ロータリークラブ
承認年月日 : 2017年1月25日
日本での承認順位 : 2397番目
創立会員数 : 38名(男性36名 女性2名)
会長 : 大隈 秀仁 様
幹事 : 鈴木 高広 様
クラブ連絡先 : 〒252-0239神奈川県相模原市中央区中央3-12-3
相模原商工会館5F (スポンサーの相模原RCと同じ)
TEL : 042-753-2020
例会日時&例会場 : 第1&3木曜日 19:00~20:00 にしもぐらホール

■ **クラブ数 会員数**

クラブ数	会員数
Zone 1	829 28,694
Zone 2	653 28,153
Zone 3	791 32,931
合計	2,273 89,778

2017年2月12日現在の Rotary Club Centralのデータによります。
第2ゾーンの数値には GUAM, MICRONESIA, NORTHERN MARIANAS, PALAUが含まれます。

■ **BOX登録件数 184件(1. 2. 3ゾーン合計)**



ロータリー:
変化をもたらす

■ **BOXとは**ゾーン1.2.3の公共イメージコーディネーターの発案により開始された「クラウドBOX」の事です。クラブや地区が奉仕事業やロータリー活動の新聞記事を投稿して下さい。<rpcjapan@gmail.com>に「詳細希望」という件名で空メールをお送りいただくと投稿および、閲覧方法が自動返信で届きます。各クラブの奉仕活動の新聞記事を閲覧することができます。

■ **国際協議会で国際ロータリー会長エレクトの講演から**

1月16日(月)、米国サンディエゴで開催されたロータリー国際協議会で国際ロータリー会長エレクト、イアン H.S. ライズリー氏(オーストラリア、サンドリンガム・ロータリークラブ所属)が講演し、2017-18年度の会長テーマ「ロータリー: 変化をもたらす」を発表しました。

講演は国際ロータリー理事会がロータリー全体のために現在の戦略計画で定めた3つの戦略的優先事項について以下のように述べられました。

・クラブのサポートと強化については

会員の大半が60歳以上であることにも触れ、若い世代の入会と参加を促す方法をクラブが模索する重要性を訴えました。「若い会員の入会促進に真剣に取り組まなければ、10年後、20年後にロータリーがどうなっているかを想像してみてください」と述べ、クラブ会員の男女のバランスを改善し、平均年齢を下げるよう求めました。

・人道的奉仕の重点化と増加については

ロータリーの6つの重点分野の不可欠な要素の一つが、「持続可能性」であるとして、ポリオ撲滅は、持続可能な奉仕の究極と言えます。その投資が世界的な規模で生み出す恩恵は、長期的であるだけでなく、恒久的であると述べました。

・ロータリー公共イメージと認知度の向上については

一貫したブランドを伝えることの重要性和、ロータリーのストーリーをより効果的に伝えられれば、ロータリーにふさわしい新会員の入会を増やすことができるでしょうし、ロータリーの奉仕でより大きな成果を上げるために協力するパートナー団体を増やすことができると述べました。

これらの優先事項をすべてまとめると、一つの言葉になり、それは「持続可能性」です。持続可能性には、あらゆることを支えるもう一つの側面があり、それは、この地球の持続可能性です。持続可能な奉仕というロータリーの目標にとって、環境保護と温暖化抑止が極めて重要であると訴えました。

さらに、7月1日の新年度開始から2018年4月22日の「アースデイ」までの期間に、各クラブで会員数と同じ数の植樹をするよう呼びかけ、木を植えることで、空気中から二酸化炭素やそのほかの温室化ガスを除去し、地球温暖化のスピードを和らげる効果があると続けました。「この取り組みで120万本の新しい樹木が植えられ、環境への良い影響があるでしょうし、この取り組みを通じて、この地球に住む人だけでなく、地球そのものを救う責任がロータリーにはあると、私たちが気づくことです」と会長エレクトは訴えました。

(第1ゾーン ロータリーコーディネーター 酒井正人 函館五稜郭RC)



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介を致します。

- ◎「ロータリーの黎明 ポール・ビー・ハリス」 宮脇 富／1967／3p
- ◎「第1号ロータリークラブ誕生 シルベスター・シール」 宮脇 富／1967／3p
- ◎「ロータリーと歌 ハリー・ラッグルス」 宮脇 富／1967／3p
- ◎「ラッグルスの回顧録」 宮脇 富／1967／3p
- ◎「冒険と挑戦 チェスリー R・ペリー」 宮脇 富／1967／3p
- ◎「ロータリー定礎の三人」 塚本義隆／大阪R.C／1979／42p
- ◎「献身的ロータリアン群像」 松本兼二郎／1979／8p
- ◎「我が自叙伝」 ハーバート J. テーラー著／菅野多利雄訳／1990／219p
- ◎「ロータリー財団の父 アーチ C. クランフの人となり」 鳴海淳郎／2000／9p
- ◎「奉仕理念の提唱者 アーサー・フレデリック・シェルドン」 田中 毅／2002／85p

上記申込先:ロータリー文庫

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 TEL／(03)3433-6456 FAX／(03)3459-7506
開館／午前10時～午後5時 休館／土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

米山梅吉記念館便り

シリーズ⑦米山梅吉の横顔

米山梅吉が社長を務めた三井信託株式会社は大正13年3月創業です。当時、信託は馴染みが薄かったのですが、信託業は預けた人のために預かったものを管理運営して利益を還元する奉仕(サービス)であるとお考えだったようです。

当時の思い出として後に信託の社長になられた林賢材さんは「信託会社は営利会社ではあるが、サービスを主眼とせねばならぬと度々諭された。後年三井報恩会の理事長として幾多の社会事業を育成されたことを思い、米山さんは社会事業家としても有数の方であった」と書かれています。三井信託での10年間を終え、66歳から三井報恩会の理事長に就任しました。



三井信託銀行社長当時、米山梅吉が使用していた机と椅子(三井信託銀行)現在は米山記念館ロビーにあります。

春季例祭 | 平成29年4月22日(土) 午後2時～ 式典／講演会
ご案内 | 米山梅吉記念館 登録料無料 アトラクションあります。多くの皆様ご参加ください。

公益財団法人 **米山梅吉記念館**
〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email:yumh@ai.tnc.ne.jp
【開館時間】午前10時～午後4時
【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



米山梅吉関連図書の紹介



B5判 記念館35周年記念誌 本文268ページ/2,500円

米山梅吉の足音 記念館刊

米山梅吉の「生い立ちと人となり」「ロータリーとのかかわり」「記念館の歴史」などが詳細に解説されています。資料編としては、米山梅吉の会議や大会での挨拶や講演、ロータリー月報やラジオ放送の内容なども掲載。記念館所蔵の図書目録、年表など網羅されています。



会員数及び出席報告 (2017年1月末)

	クラブ名	会員数			当月女性	入会		退会		例 会 数	1月 出席率	
		2016年 7月1日	2016年 7/1女性	2017年 1月末日		1月	累計	1月	累計			
南尾張分 区	半田	61	4	61	4	0	1	1	1	3	100.00%	
	常滑	41	0	42	0	1	2	0	1	4	94.49%	
	東海	57	3	59	3	0	2	0	0	3	88.93%	
	東知多	23	1	23	1	0	1	0	1	3	91.30%	
	半田南	33	1	34	1	0	1	0	0	4	95.97%	
	知多	24	1	24	1	0	0	0	0	3	81.24%	
	大府	19	0	21	0	0	2	0	0	4	81.58%	
	7RC	258	10	264	10	1	9	1	3	90.50%		
西尾張分 区	一宮	102	2	102	2	1	5	1	5	3	98.16%	
	津島	66	4	67	4	1	2	0	1	4	97.16%	
	尾西	21	1	21	1	0	1	0	1	3	95.24%	
	一宮北	39	3	40	3	1	1	0	0	3	93.88%	
	稲沢	46	1	46	1	0	3	0	3	3	88.79%	
	あま	78	1	77	1	1	2	0	3	3	100.00%	
	名古屋清須	32	2	32	2	0	0	0	0	4	93.52%	
	尾張中央	30	0	30	0	0	0	0	0	3	94.86%	
	一宮中央	43	6	45	6	0	2	0	0	3	91.85%	
	9RC	457	20	460	20	4	16	1	13	94.83%		
東尾張分 区	瀬戸	60	4	61	4	1	2	0	1	3	98.25%	
	犬山	60	0	58	0	0	1	0	3	3	100.00%	
	江南	50	0	47	0	0	0	2	3	3	92.06%	
	小牧	30	2	34	2	0	4	0	0	3	93.75%	
	春日井	61	2	59	2	0	0	0	2	3	97.74%	
	尾張旭	20	1	21	2	0	1	0	0	3	95.24%	
	名古屋空港	50	1	53	1	1	4	0	1	3	100.00%	
	瀬戸北	56	7	57	7	0	1	0	0	4	100.00%	
	岩倉	13	1	12	1	1	1	0	2	4	97.73%	
	名古屋城北	25	4	24	4	0	0	1	1	3	95.38%	
	愛知長久手	19	5	20	6	0	1	0	0	3	91.67%	
	愛知-エクラブ	22	5	23	5	0	1	0	0	3	75.36%	
		12RC	466	32	469	34	3	16	3	13	94.77%	
	西名古屋分 区	名古屋	176	0	186	0	2	15	1	5	4	88.68%
名古屋西		100	0	103	0	1	6	0	3	4	77.74%	
名古屋南		110	0	110	0	0	3	0	3	3	97.65%	
名古屋みなと		69	0	68	0	0	1	0	2	4	100.00%	
名古屋東南		79	7	84	8	2	5	0	0	3	87.39%	
名古屋中		132	0	134	0	0	4	0	2	3	99.72%	
名古屋瑞穂		65	0	64	0	0	2	0	3	3	94.62%	
名古屋大須		54	4	57	5	0	5	0	2	4	93.53%	
名古屋栄		86	0	90	0	0	5	0	1	3	92.96%	
名古屋名南		55	9	53	9	0	0	0	2	4	93.26%	
名古屋名駅		70	6	78	6	0	9	0	1	3	98.13%	
名古屋丸の内		45	6	47	6	0	3	0	1	3	95.38%	
中部名古屋みらい		20	6	22	7	0	2	0	0	2	83.33%	
		13RC	1,061	38	1,096	41	5	60	1	25	92.49%	

	クラブ名	会員数			当月女性	入会		退会		例 会 数	1月 出席率
		2016年 7月1日	2016年 7/1女性	2017年 1月末日		1月	累計	1月	累計		
東名古屋分 区	名古屋北	102	0	106	0	1	8	0	4	4	99.41%
	名古屋東	89	0	90	0	0	4	1	3	3	87.98%
	名古屋守山	34	3	38	5	0	5	1	1	3	95.93%
	名古屋和合	103	0	100	0	0	1	0	4	3	84.92%
	名古屋名東	62	11	61	11	0	0	0	1	4	93.03%
	名古屋名北	36	5	36	5	1	1	0	1	3	92.49%
	名古屋千種	35	2	35	2	0	2	0	2	4	92.56%
	名古屋昭和	54	4	52	4	0	0	0	2	3	98.55%
	名古屋錦	28	9	28	9	0	2	0	2	4	85.49%
	名古屋東山	33	6	32	6	0	0	0	1	3	88.13%
	名古屋葵	20	0	19	0	0	0	0	1	3	64.91%
	名古屋アイリス	37	14	38	15	0	1	0	0	3	90.99%
		12RC	633	54	635	57	2	24	2	22	89.53%
東三河分 区	豊橋	110	2	108	1	1	4	1	6	4	87.22%
	蒲郡	57	0	62	0	2	7	0	2	3	90.23%
	豊橋北	64	4	66	4	0	4	1	2	4	98.34%
	豊川	74	1	72	1	0	0	0	2	3	100.00%
	田原	43	1	43	1	0	0	0	0	3	95.99%
	豊橋南	57	0	57	0	0	2	0	2	3	72.48%
	新城	49	2	49	2	0	1	0	1	3	81.90%
	渥美	31	0	36	0	0	5	0	0	3	92.93%
	豊川宝飯	62	2	61	2	0	0	1	1	4	97.39%
	豊橋ゴールデン	64	2	63	2	0	0	0	1	4	93.27%
豊橋フィック	47	1	46	2	0	1	0	2	4	78.84%	
	豊橋東	44	1	43	1	0	0	0	1	3	85.37%
	12RC	702	16	706	16	3	24	3	20	89.50%	
西三河分 区	岡崎	87	4	93	4	1	6	0	0	3	100.00%
	豊田	96	0	99	0	0	7	1	4	4	99.47%
	岡崎南	89	2	91	2	0	3	0	1	4	99.43%
	豊田西	94	0	97	0	0	6	1	3	4	100.00%
	岡崎東	55	1	55	1	0	1	0	1	4	100.00%
	豊田東	78	0	79	0	1	1	0	0	4	96.53%
	岡崎城南	65	0	65	0	1	2	1	2	4	90.63%
	豊田三好	20	0	21	0	1	2	0	1	3	90.64%
	豊田中	49	8	51	9	0	4	0	2	4	97.92%
	名古屋宮の社			32	0	1	33	0	1	1	100.00%
	10RC	633	15	683	16	5	65	3	15	97.46%	
西三河分 区	刈谷	92	6	94	6	0	4	0	2	3	100.00%
	安城	58	6	57	6	2	2	1	3	4	91.67%
	西尾	76	1	76	1	1	2	0	2	4	97.74%
	碧南	71	4	68	4	0	2	0	5	3	100.00%
	西尾一色	28	0	28	0	0	0	0	0	4	100.00%
	高浜	32	2	31	2	2	2	0	3	4	100.00%
	知立	61	0	62	0	0	2	0	1	3	100.00%
	藤KIRARA	56	1	57	1	1	3	0	2	4	99.00%
	三河安城	61	6	63	6	0	2	0	0	3	98.35%
		9RC	535	26	536	26	6	19	1	18	98.53%

	クラブ	平均
平均出席率	84	93.45%

地区内クラブ数 84RC	7月1日会員数		増加会員数(累計)	
	4,745名	内女性 211名	233名	
	1月末会員数	4,849名	内女性 220名	減少会員数(累計)
当月平均出席率	93.45%		104名	

1月	入会	退会	純増
	29名	15名	14名



国際ロータリー 第2760地区 ガバナー 服部 良男



〒460-0003
名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階

ガバナー事務所

TEL : 052-203-2760 FAX : 052-201-1670
E-mail : governor16-17@rotary2760.org

ガバナーエレクト事務所

TEL : 052-201-2760 FAX : 052-201-1670
E-mail : governor17-18@rotary2760.org

ロータリー財団

TEL : 052-211-2760 FAX : 052-211-0230
E-mail : fbranch@rotary2760.org

米山記念奨学・青少年交換

TEL : 052-228-0808 FAX : 052-211-0230
E-mail : ybranch@rotary2760.org (米山記念奨学)
ybranch@rotary2760.org (青少年交換)

久能山東照宮

久能山東照宮は、徳川家康をご祭神としておまつりする全国東照宮の創祀です。

徳川家康は大御所として駿府城に在り、元和2年（1616年）4月17日、波乱に満ちた75年の生涯を閉じました。

徳川家康は生前、家臣に対し、自分の死後について「遺体は駿河国の久能山に葬り、江戸の増上寺で葬儀を行い、三河国の大樹寺に位牌を納め、一周忌が過ぎて後、下野の日光山に小堂を建てて勸請せよ、関八州の鎮守になろう」（「本光国師日記」より）との遺言を残されました。

この御遺命により御遺骸を久能山に埋葬し、その地に2代将軍秀忠の命により久能山東照宮が創建されました。

写真は「楼門（ろうもん）重要文化財」です。軒下中央に第108代後水尾（ごみずのお）天皇の宸筆「東照大権現」の扁額が掲げられてある為、「勅額御門（ちよくがくごもん）」とも言われています。中央の墓股（かえるまた）に猿（ぼく）の彫刻があり、（鉄や銅を食料とすることから平和の象徴とされる）表側左右の格子戸内に隨身（ずいしん）、裏側左右の金剛柵内に狛犬（角のない方が獅子、角の有る方が狛犬）が据えられています。